

優秀賞

リフォーム前後の写真

タイトル

明るい家でまわりを見渡すと～視野の狭くなるご本人様の生活を踏まえた環境整備事例～

タイプ

持家一戸建

構造

在来木造

講評

独居となり、かつ視力がほとんどなくなった依頼主が自立生活できるよう、寝室の押入れをなくして浴室を拡張するとともに、45cmの低いユニットバスを入れることで、ひとりでも安心してお風呂を楽しめるようにした。



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

ご利用者の視力はほとんど見えない状態で、(網膜色素変性症(明暗がわかる程度))、緑内障、ヘルニアを患っている。独居になり、かつ、目が不自由なため、室内ではなんとかゆっくりした動作で自立。入浴は軽助、浴槽が深くおぼれてしまうのでシャワー浴がほとんど。また、部屋の境目に段差があり、歩行移動時に不安。浴室改修にあたり、畳一帖分しかない狭さ、入口に大きな洗濯機。さらに、浴槽深さが58cmと深い。改修プランとして、寝室の押入れを無くし、そこに浴室を拡張する。浴槽の高さも45cm

と低いユニットバスをいれる。従来、浴槽があった部屋は脱衣所に変え、浴室と洗面室を合わせれば従来の部屋の2倍の広さを確保。浴槽の中に入る為にダークグレーの手すりを設置。ユニットバスの白い壁と明暗をつけ、つかみ易いように配慮した。施主さまからは部屋が明るくなり気分も明るくなり、一人で浴槽に入れるようになった。洗濯機の音が気にならなくなった。明るくなった部屋で周りを見渡すと、沢山の人が支えてくれている、そんな気がしますとのこと言葉を頂く。

性能向上の特性
バリアフリー性能

特に配慮した事項
自分一人でも安心して浴槽につかってお風呂を楽しむようにすること。部屋の境目にある段差の解消。目が見えにくい状況での歩行の不安を解消。リフォームを通じて気持ちも明るくなってもらうこと。

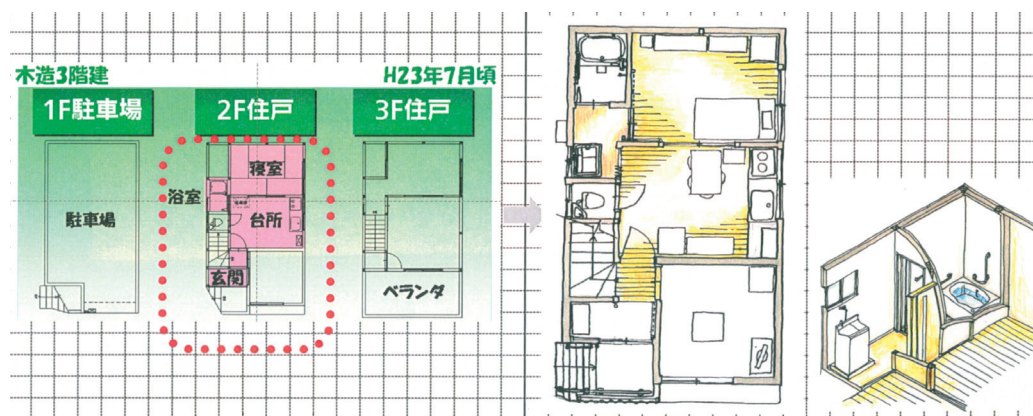
データ

所在地	大阪府大阪市	築後年数	40年	施工期間	15 日間
該当工事面積	30.00 m ² / 総工事床面積	30.00 m ²	該当部分工事費	299 万円 / 総工事費	299 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 人 / 65歳以上: 1 人 / 15歳未満: 人 / ベット:				
設計会社	パナソニックエイジフリーショップス(株)	担当者	佐々木 利充		
施工会社	同上	担当者	同上		



リフォーム前

リフォーム後



リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部分